

2003年9月期
第3四半期決算説明会

2003.8.13

株式会社サイバーエージェント
<http://www.cyberagent.co.jp/>

- ❁ 連結決算概要四半期
- ❁ サイバーエージェント事業概況
- ❁ 広告代理事業
- ❁ メディア事業

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。

連結決算概要

2003年9月期
第3四半期

2003年第3四半期のハイライト



営業利益 → 当四半期 1億2,100万円 → 計画どおり先行投資時期から利益創出期へ移行

売上高 → 前年同期比37.2%増収
前四半期比4.7%増収 → EC事業、モバイル関連事業が好調

粗利率 → 当四半期 3.1ポイント改善
(前四半期39.6% 当四半期42.7%) → メディア事業の売上拡大と
広告代理事業の粗利率改善による (前四半期18.4% 当四半期20.3%)

販売管理費 → 売上高販管費比率 3ポイント 圧縮
(前四半期42.8% 当四半期39.8%) → 役職員数が70名増員したが
コストコントロールにより前四半期比4,500万円減

キャッシュフロー → 営業活動キャッシュフロー 3億2,600万円のプラス → キャッシュ残高約82億円

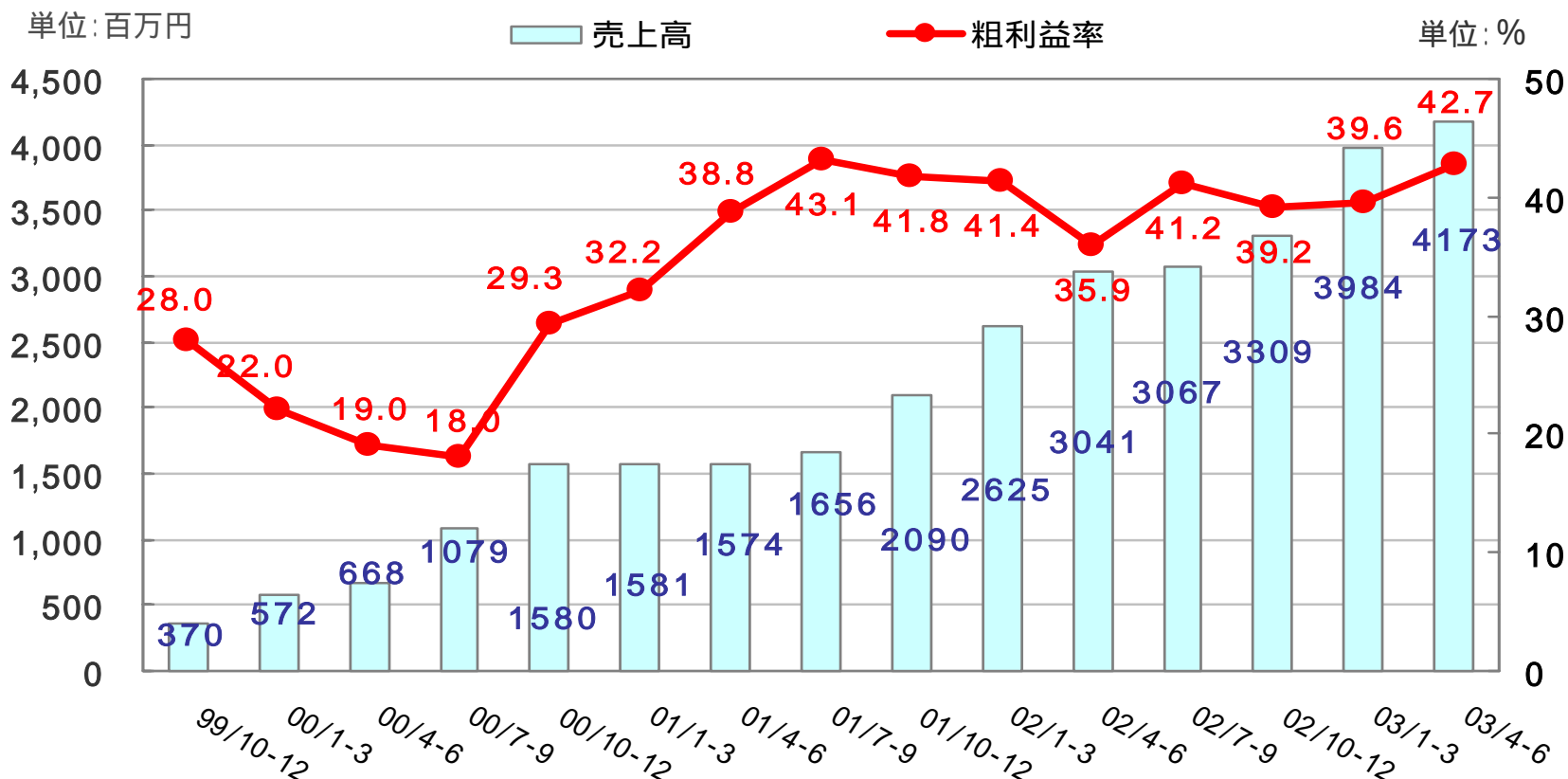
連結決算サマリー (当四半期)



P / L  売上高、前年同期比37.2%増、先行投資期間から利益創出期間へ移行 営業利益1億2,100万円

単位 (百万円)	前年同期(第3四半期) 0 2 / 4 - 6	前期(第2四半期) 0 3 / 1 - 3	当期(第3四半期) 0 3 / 4 - 6
売上高	3,041	3,984	4,173
売上総利益	1,092	1,579	1,784
(売上総利益率)	(35.9%)	(39.6%)	(42.7%)
販売管理費	1,264	1,707	1,662
(販売管理費比率)	(41.6%)	(42.8%)	(39.8%)
営業利益	172	127	121
(営業利益率)	(5.7%)	(3.2%)	(2.9%)
経常利益	181	85	122
当期利益	250	1,965	75

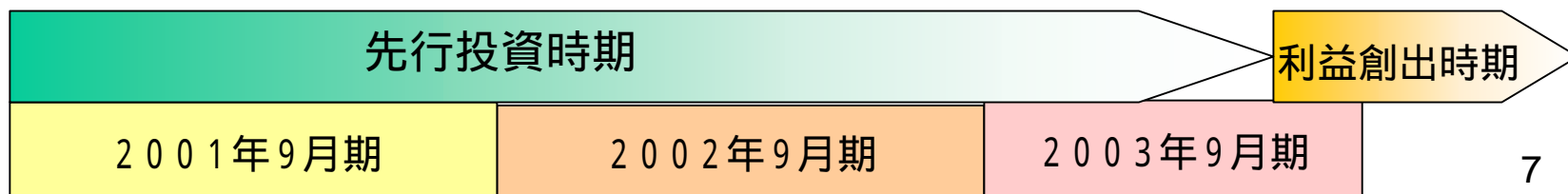
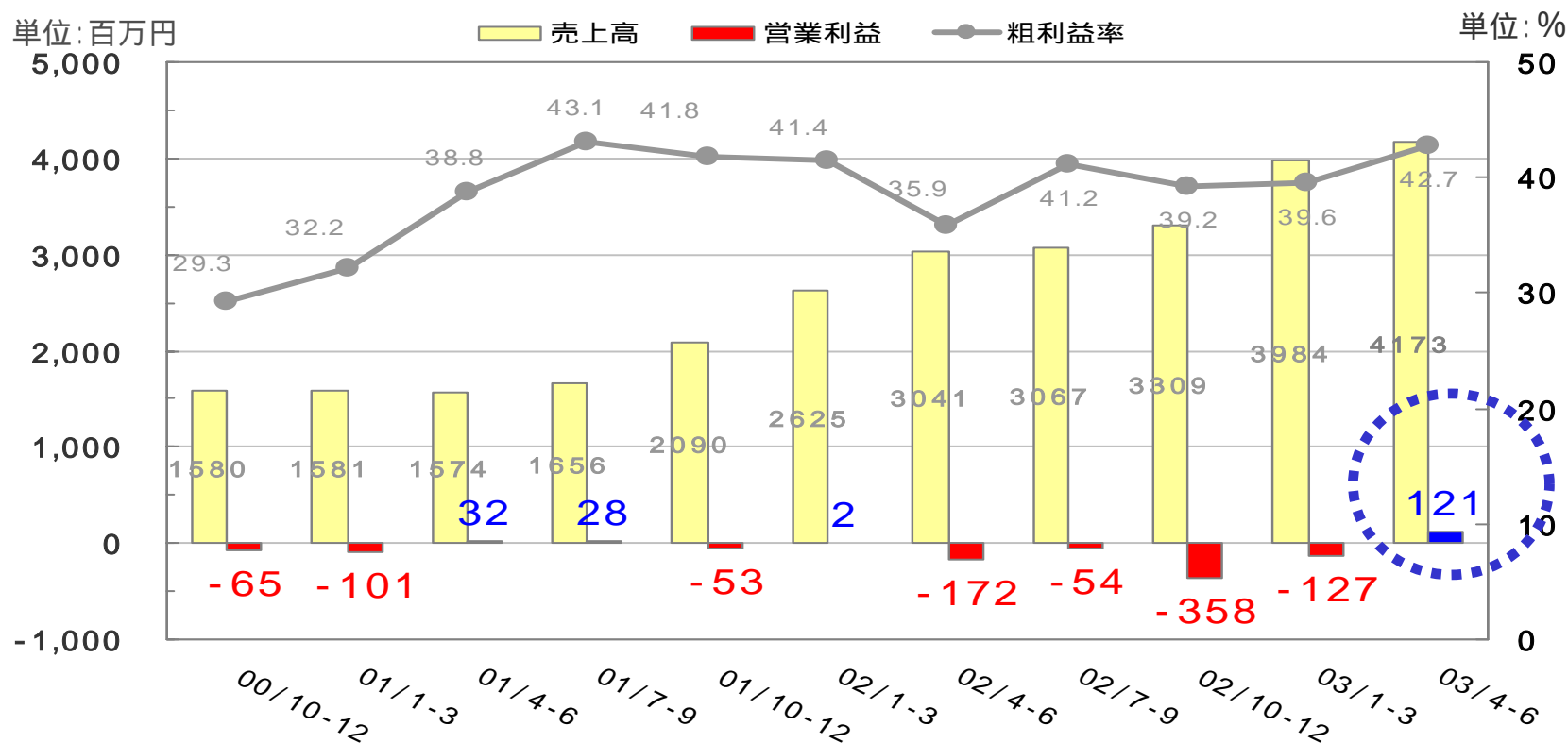
四半期初の売上高40億円台を突破し、粗利益率42.7%に上昇



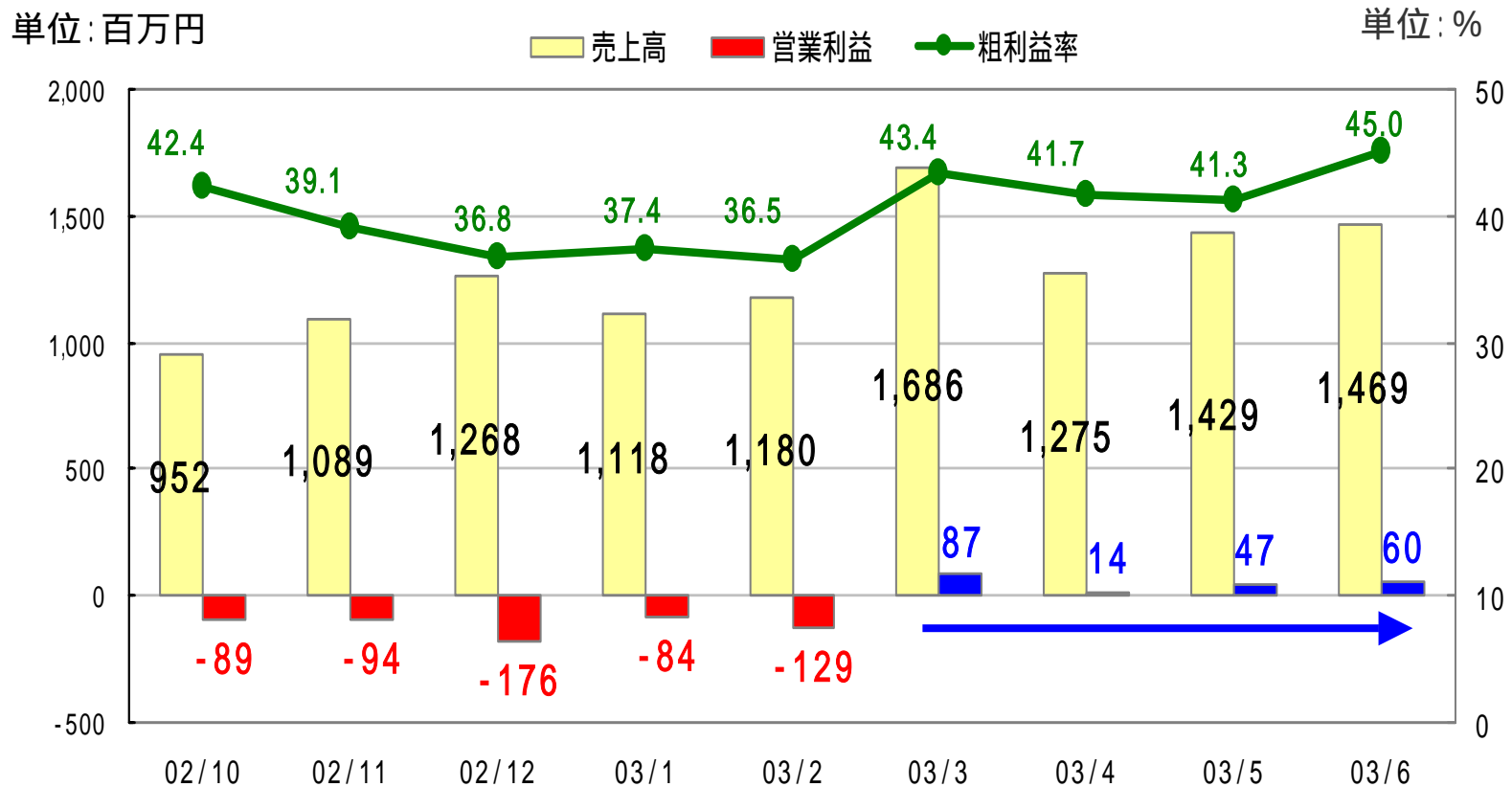
営業利益の四半期ごとの推移



営業利益前四半期比 2億4,800万円増益



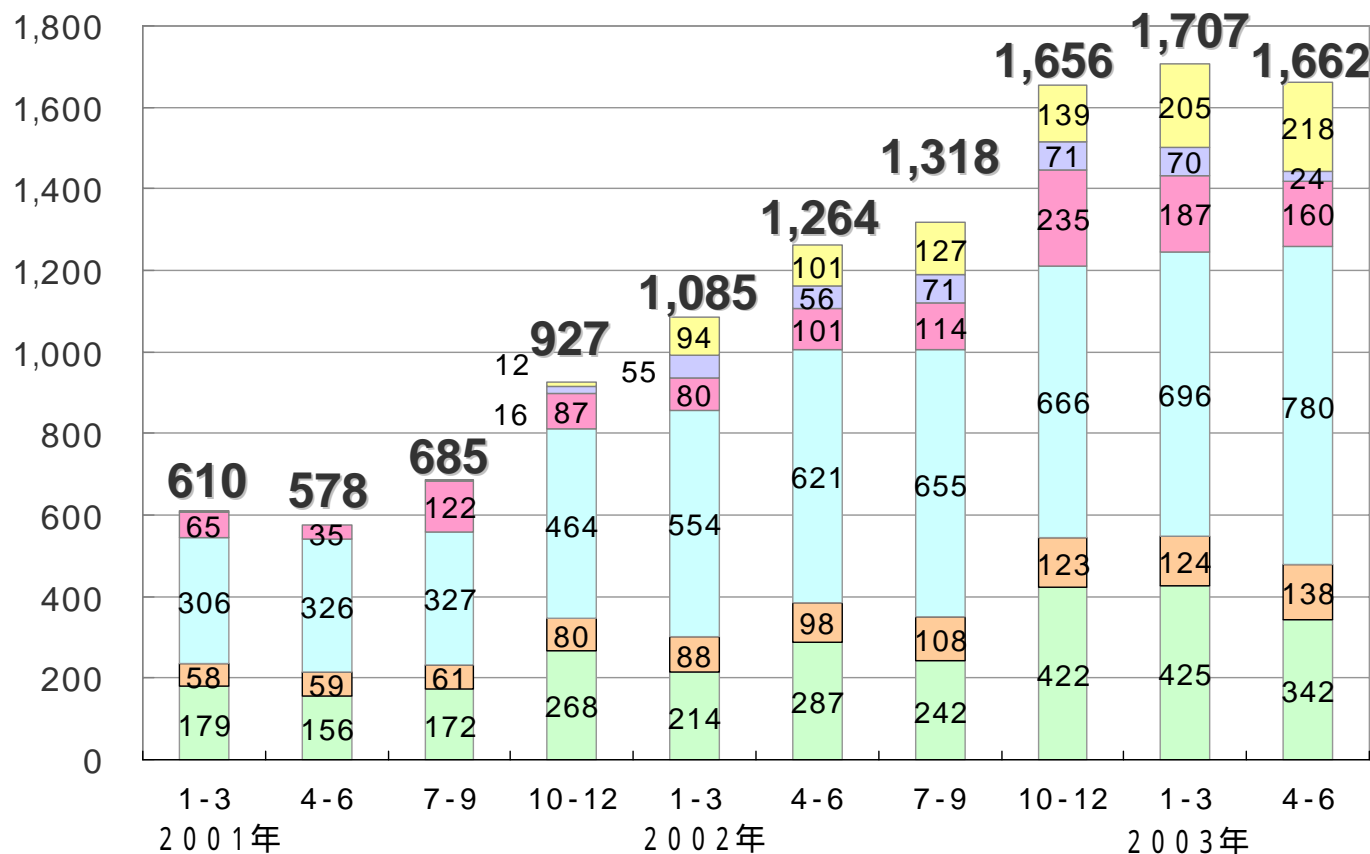
■ 3月から継続して月次黒字
 粗利率は3月以降、40%台で推移



連結販売管理費

人件費は、70名の人員増により増加

単位:百万円



前四半期比 単位:百万円

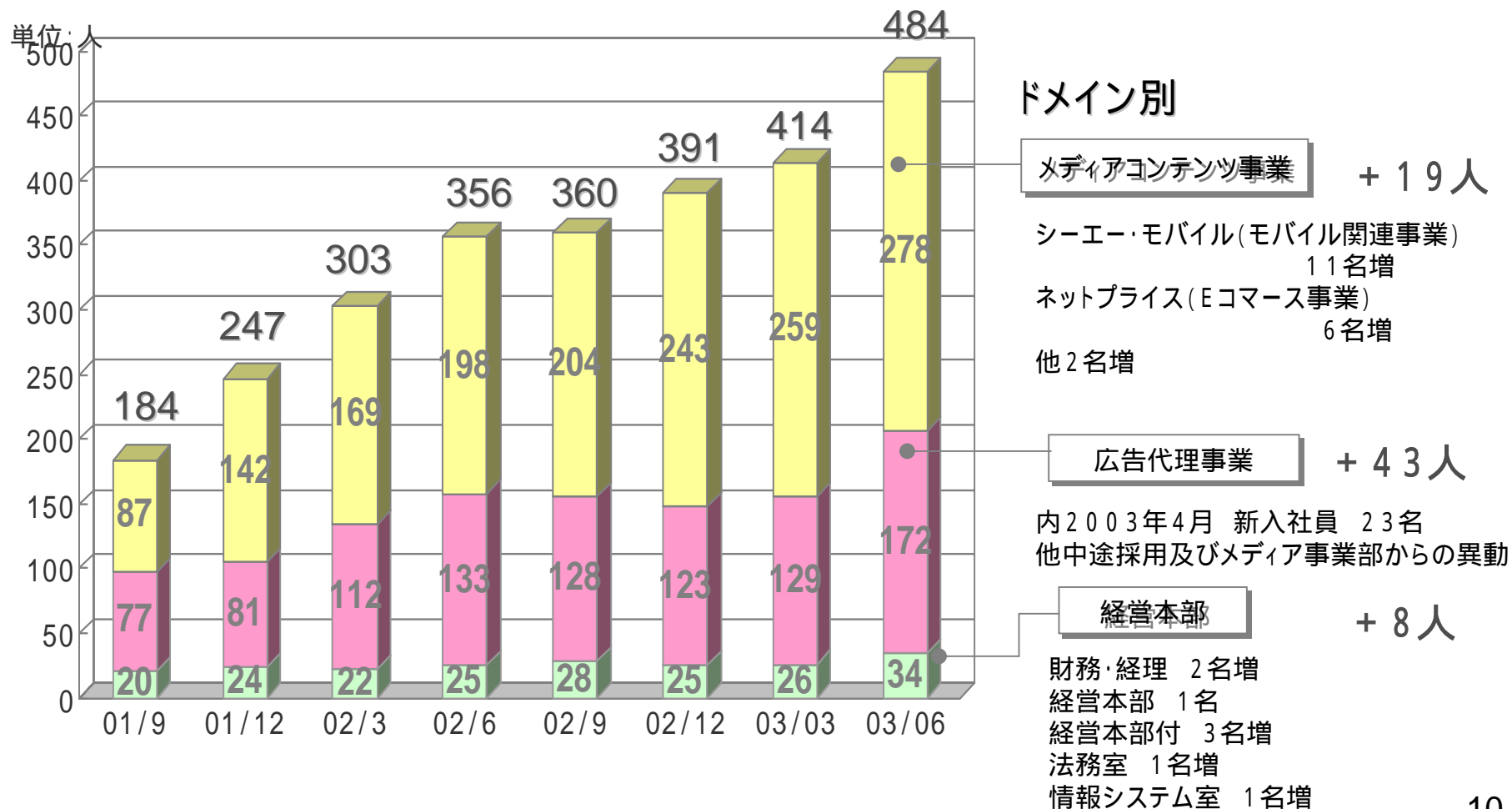
物販に伴う販売関連費	+ 13
連結調整勘定償却費	46
広告宣伝費	27
人件費	+ 84
事務所費用	+ 14
その他	83

前四半期特別損失に計上したMLBのライセンス料等

■ その他 ■ 事務所費用 ■ 人件費 ■ 広告費 ■ 連調償却費 ■ 販売関連費

前四半期比70人増員

新入社員38名の入社及び事業拡大している子会社の人員増加

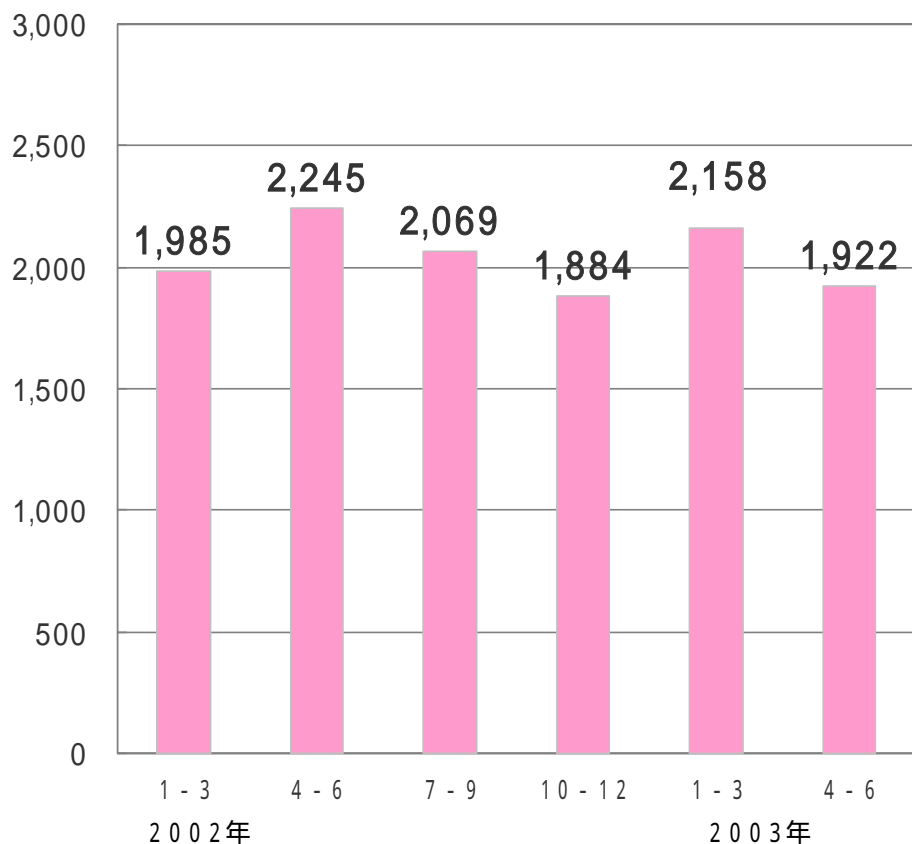


事業別業績推移(売上高)



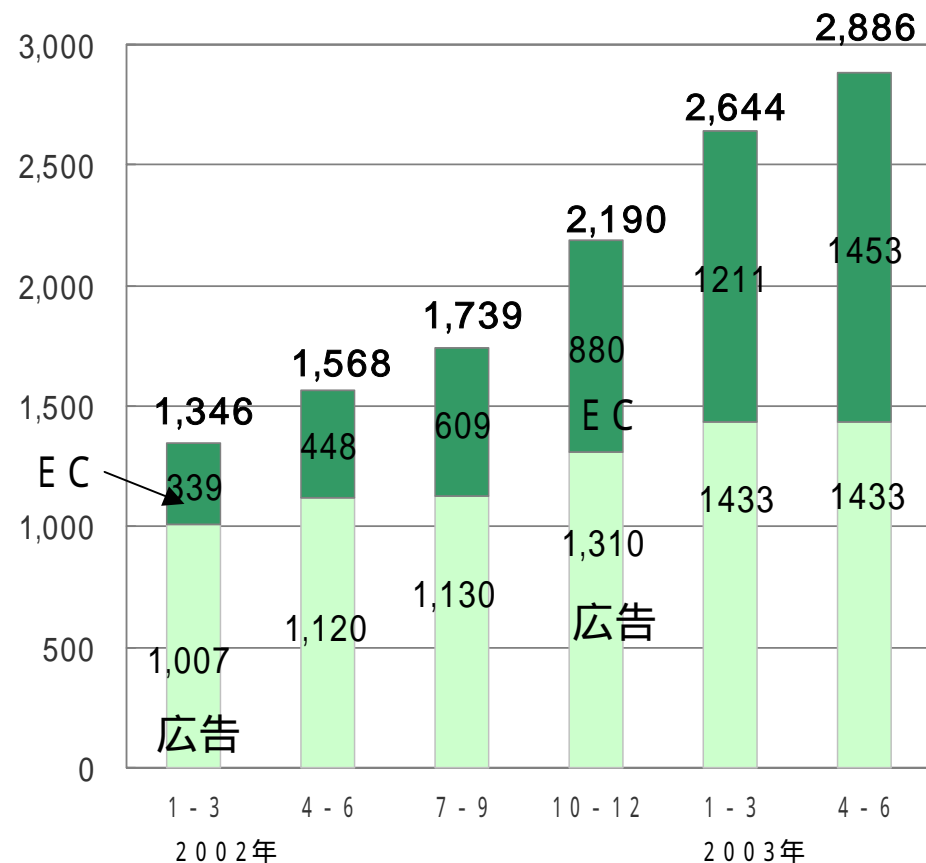
広告代理 事業 アドバタイジング・ビジネスユニット

単位:百万円



メディア 事業 メディア・ビジネスユニット

単位:百万円



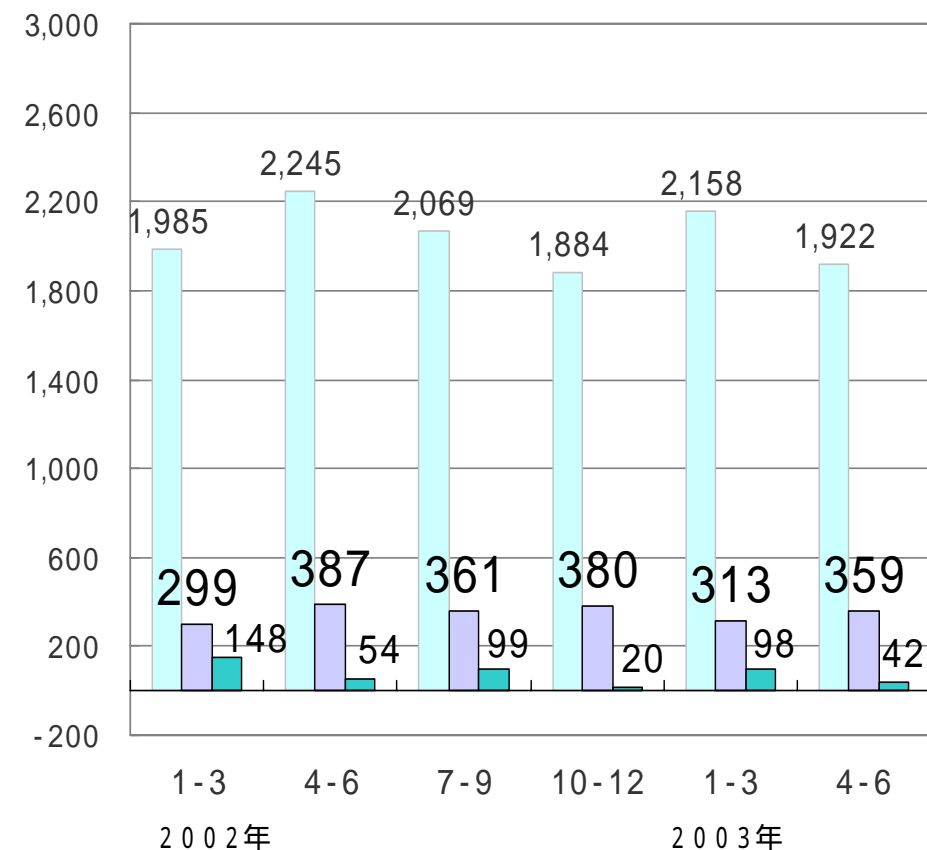
注:売上高は内部取引控除前の参考数値

事業別販売管理費及び営業利益の推移



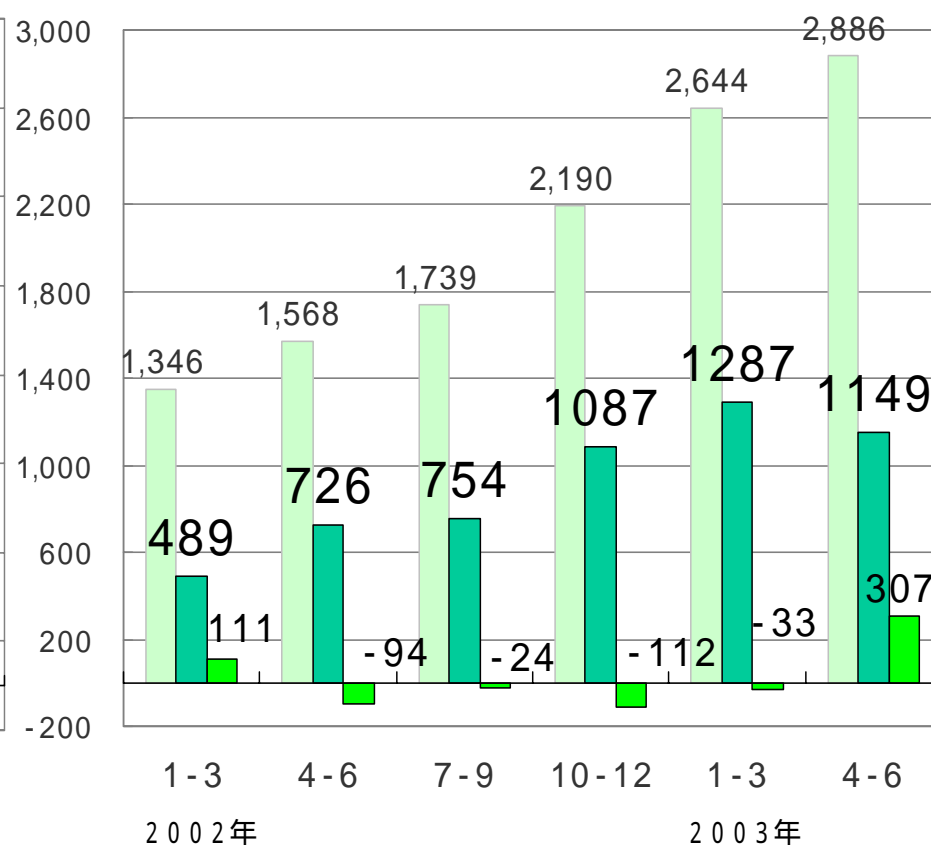
広告代理 事業 アドタイジング・ビジネスユニット

単位:百万円 □ 売上 □ 販売管理費計 □ 営業利益



メディア 事業 メディア・ビジネスユニット

単位:百万円 □ 売上 □ 販売管理費 □ 営業利益



注: 内部取引・連結調整勘定償却・全社費控除前の参考数値

事業部別損益

注:売上高・営業利益は内部取引・連結調整勘定償却・
全社費控除前の参考数値



単位 百万円	プロジェクト及びグループ会社	03 / 1 - 3		03 / 4 - 6	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益
広告 代理 事業	アドバイジングビジネスユニット	2,044	103	1,810	85
	株式会社CAサーチ			5	2
	ユミルリンク株式会社	114	5	107	41
メディア 事業	株式会社シーエー・モバイル	767	205	818	239
	株式会社ネットプライス	1,034	54	1,251	120
	株式会社アクシブドットコム	240	56	244	36
	melma!	169	45	140	56
	ライフマイル	63	16	63	19
	懸賞のつぼ	66	11	56	16
	株式会社サイバーブレインズ	117	1	100	18
	株式会社インターナショナルスポーツマーケティング	75	14	73	15
	チャンスマスター			3	27
	MailVision	98	180	86	74
	MLB	14	193	34	77



売上増とコスト削減によりにより黒字化を目指す

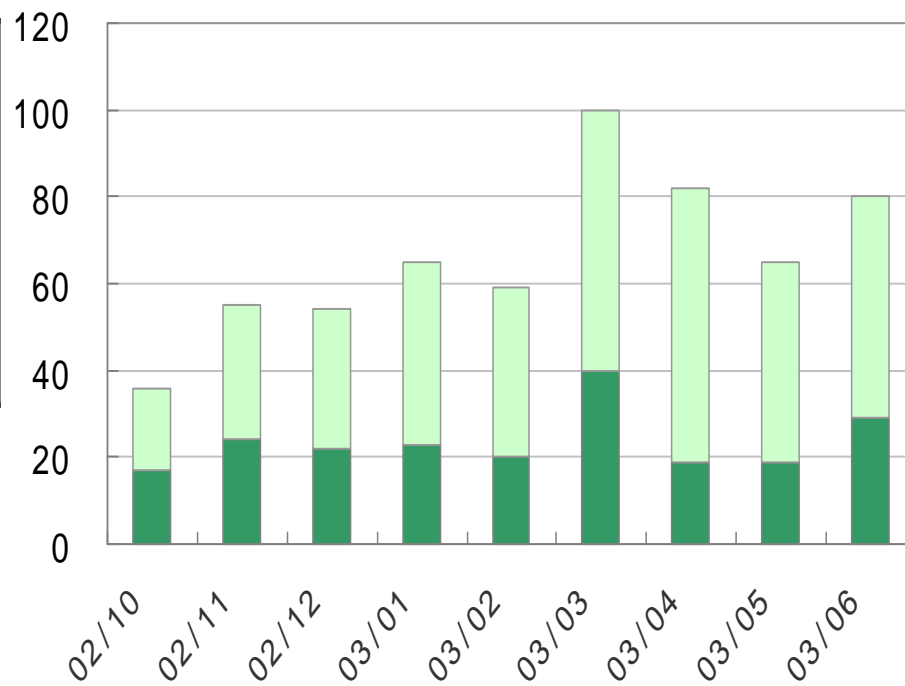
月次のコスト

単位(百万円)	12月単月	3月単月	6月単月
原価	60	47	28
販売管理費	59	50	27
コスト合計	119	97	55

月次売上高

単位:百万円

■ 広告 ■ EC



注) EC売上高は、物流総額

来期は収益の見込める分野に特化し、通期での黒字化を目指す

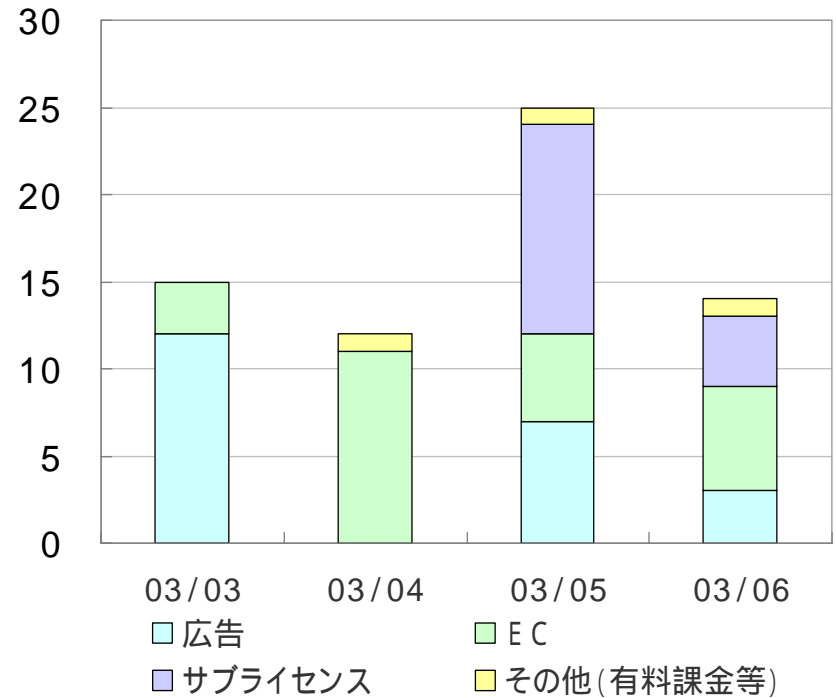
月次のコスト

単位(百万円)	12月単月	3月単月	6月単月
原価	1	20	25
販売管理費	10	50	14
コスト合計	11	70	39

↑
3月にサイトOPEN

月次売上高

単位:百万円



2004年12月末までのライセンス契約

広告主獲得が課題(当四半期は難航)

B / S 固定資産の増加要因は投資有価証券の評価差益

単位 (百万円)	前年同期(第3四半期)末 0 2/6 末	前期(第2四半期)末 0 3/3 末	当期(第3四半期)末 0 3/6 末
流動資産	1 3,0 3 3	1 0,8 2 9	1 0,7 5 8
(現預金+有価証券等)	1 0,8 2 2	7,9 9 5	8,2 2 2
固定資産	4,2 5 1	4,0 6 2	4,8 4 8
総資産	1 7,2 8 4	1 4,8 9 1	1 5,6 0 7
流動負債	1,7 8 2	2,2 5 1	1,9 9 9
固定負債	6 5	4 5	2 4 9
株主資本	1 5,0 8 6	1 2,1 4 5	1 2,8 6 3

連結キャッシュフロー推移（当四半期）

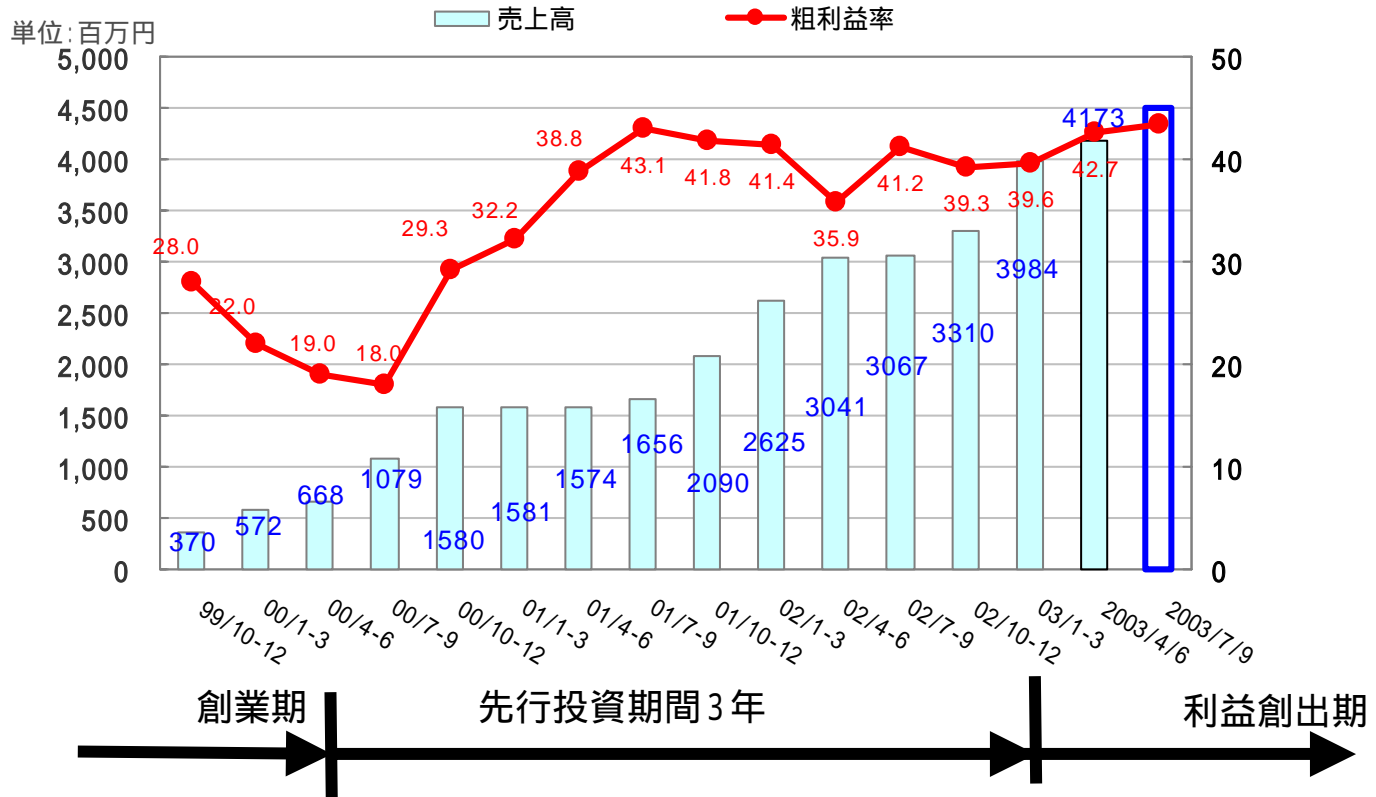


営業活動によるCFがプラスに転じ、現金同等物は約2億2,600万円プラス

単位（百万円）	前年同期（第3四半期） 0 2 / 4 - 6	前期（第2四半期） 0 3 / 1 - 3	当期（第3四半期） 0 3 / 4 - 6
営業活動によるCF	7	1 9	3 2 6
投資活動によるCF	2,1 2 9	1,9 1 6	9 6
財務活動によるCF	1,4 5 2	5	4
現金等同等物の増減	3,5 6 5	1,8 9 1	2 2 6
現金等同等物の期末残高	8,3 5 8	7,9 7 0	8,1 9 6

前年第3四半期は未監査

サイバーエージェント 事業概況



クリック保証型広告の会社から・・・

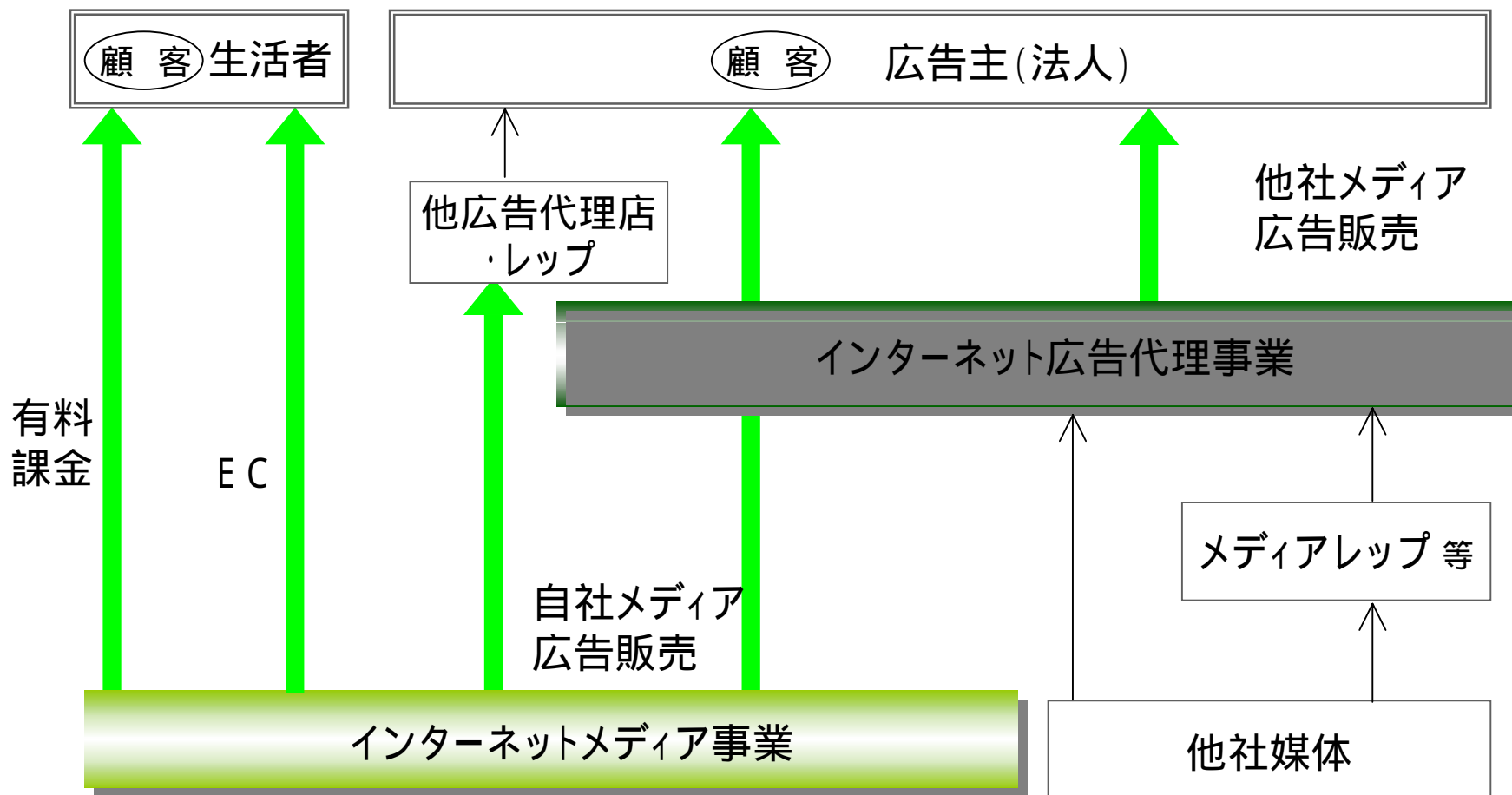
年間売上高 4億5千万円(99年9月期)
 粗利率(上場時) 約20%
 主力事業 サイバークリック
 クリックインカム(現メルマ)



インターネット広告会社売上・利益NO.1

年間売上高 154億円(03年9月期見込み)
 粗利益率 約40%
 主力事業 広告代理事業(月商約7億円)メルマ(月商約5000万円)
 懸賞のつぼ (月商約2000万円)ライフマイル(月商約2000万円)
 MailVision(月商約3000万円)CA・モバイル(月商約3億円)
 ネットプライス(月商約4億円)アクシブドットコム(月商約1億円)
 サイバーブレインズ(月商約4000万円)ほか

- ❁ 安定的且つ継続的に収益を産み出せる基盤を確立したと判断し、2003年3月以降、利益創出期に移行
- ❁ 当初の中期計画どおり2004年9月期の通期利益計上を目指し、当面は大型の投資を控える
- ❁ 但し、大勢に影響のない範囲で再来期以降の成長に向けた投資は実行（株式会社シーエー・キャピタル 2003年9月設立予定）
- ❁ 2004年9月期以降の中長期ビジョンについては現在策定中

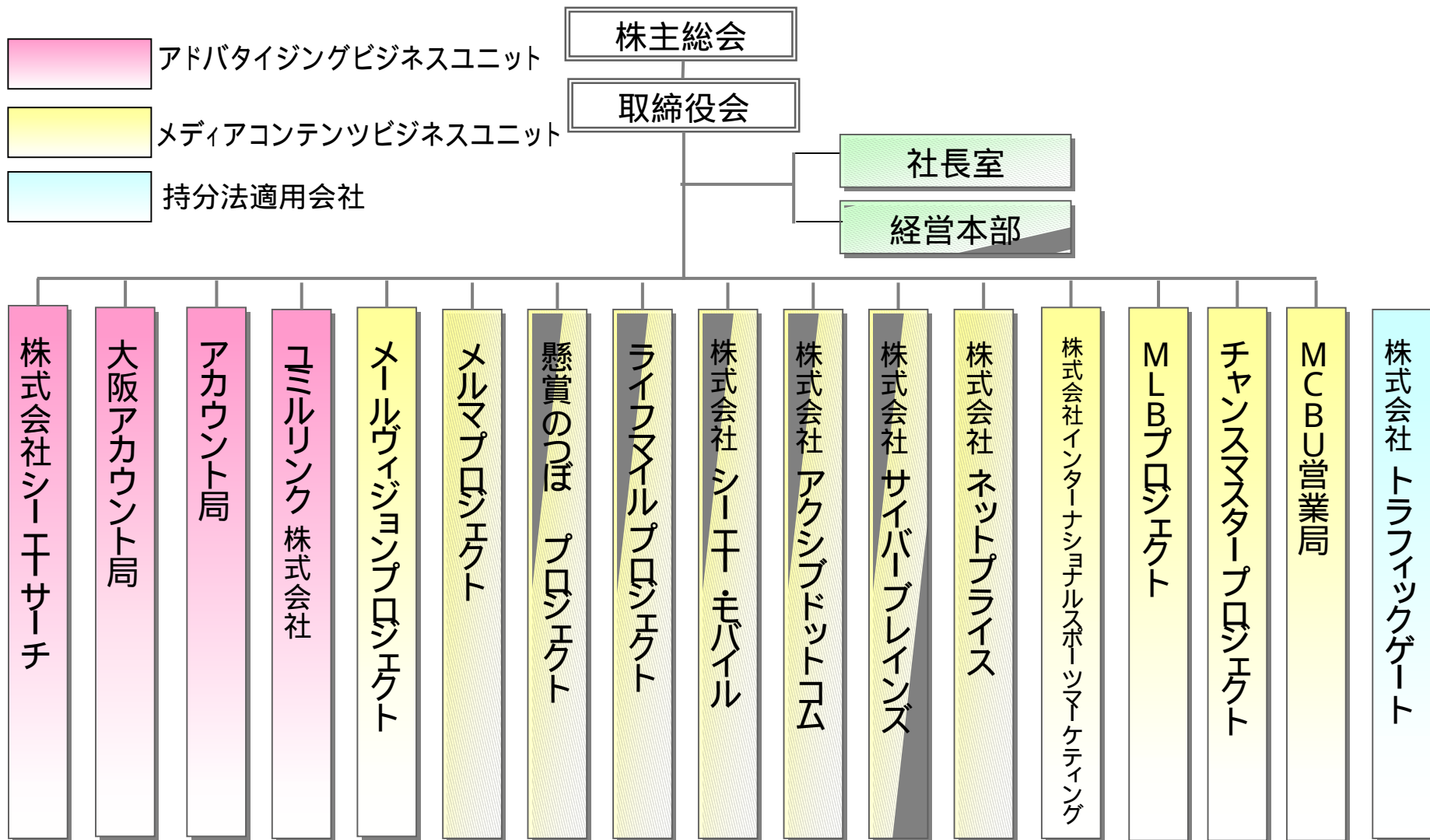


 売上高約160億円の構成イメージ



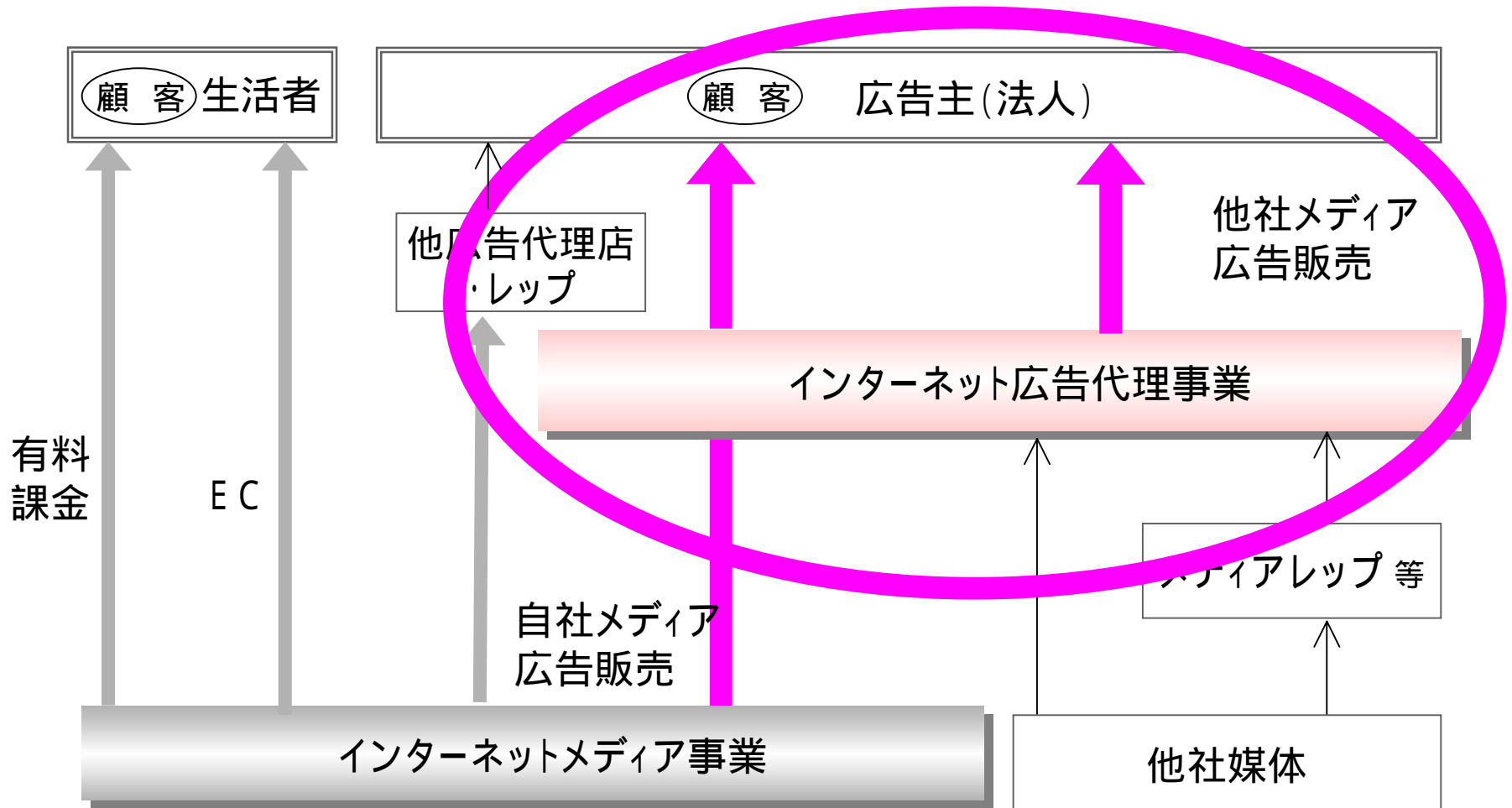
- ❁ **販売力**：インターネット広告売上NO.1
広告主に対して、単なるメディアの買い付けに留まらず、メディア企業としてのソリューション提供が可能
- ❁ **収益力**：粗利率40%以上
広告代理事業の売上が伸びるほど、自社メディア広告事業の粗利益額の比率が大きくなる(=労働集約型と収穫逦増型事業を併せ持つ)
- ❁ **媒体力**：保有アドレス数1,000万以上
大量のユーザーを抱えているため、ECや有料課金など 他の利益機会に進出しやすい
- ❁ **媒体開発力**
広告主とインターネットユーザーの双方に接点を持ち常に適切な商品開発が可能

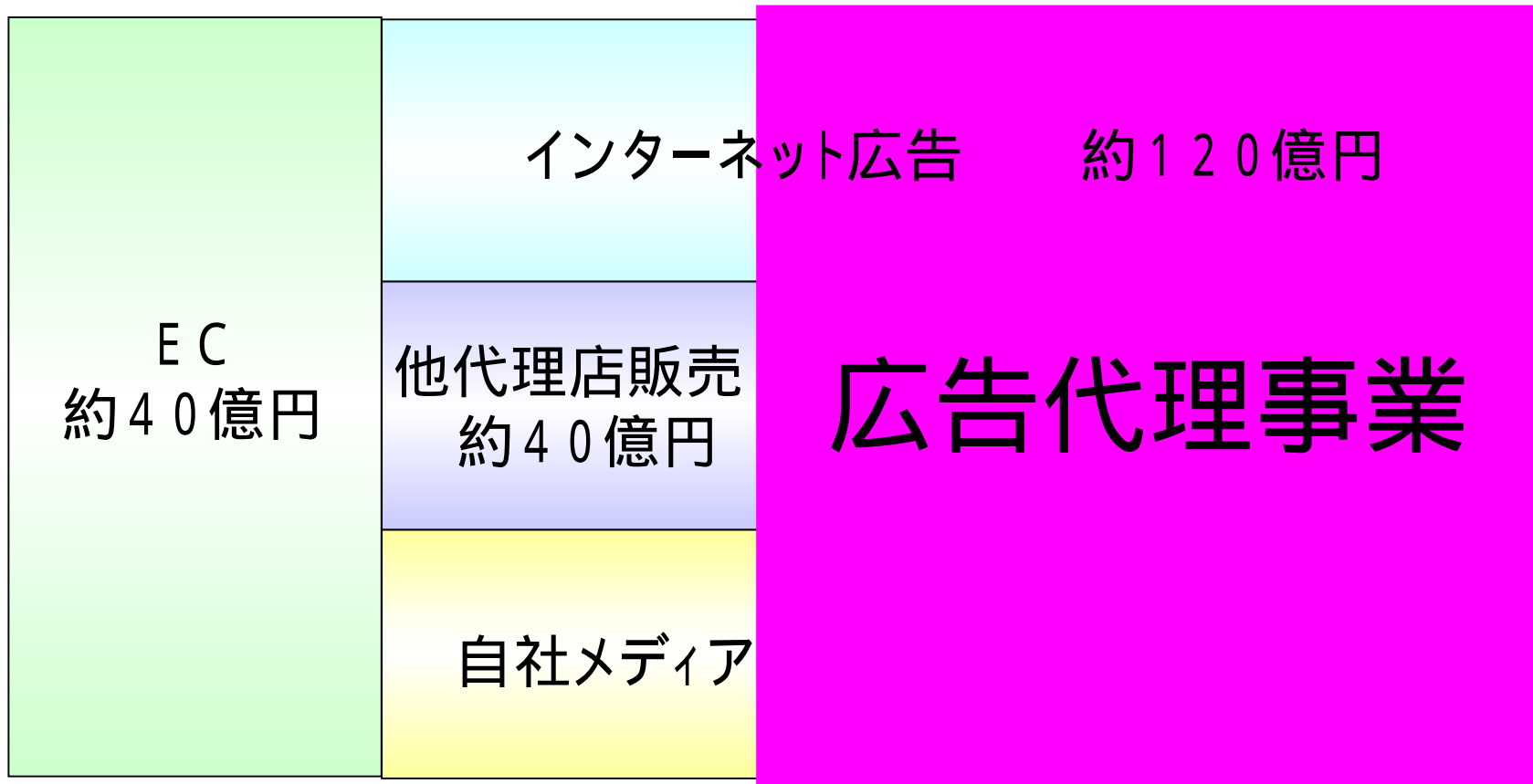
組織図



広告代理事業

広告代理事業のポジション

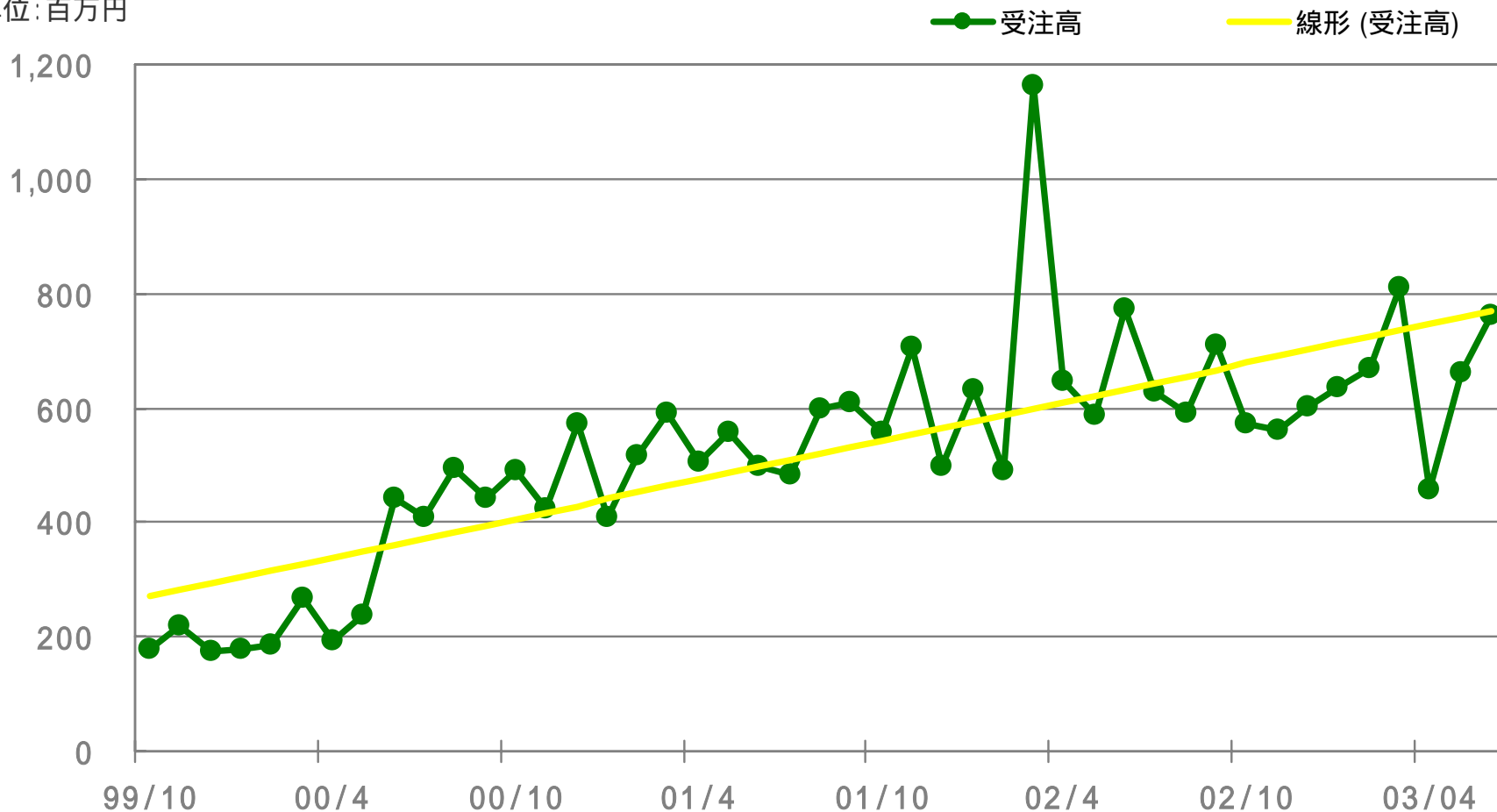




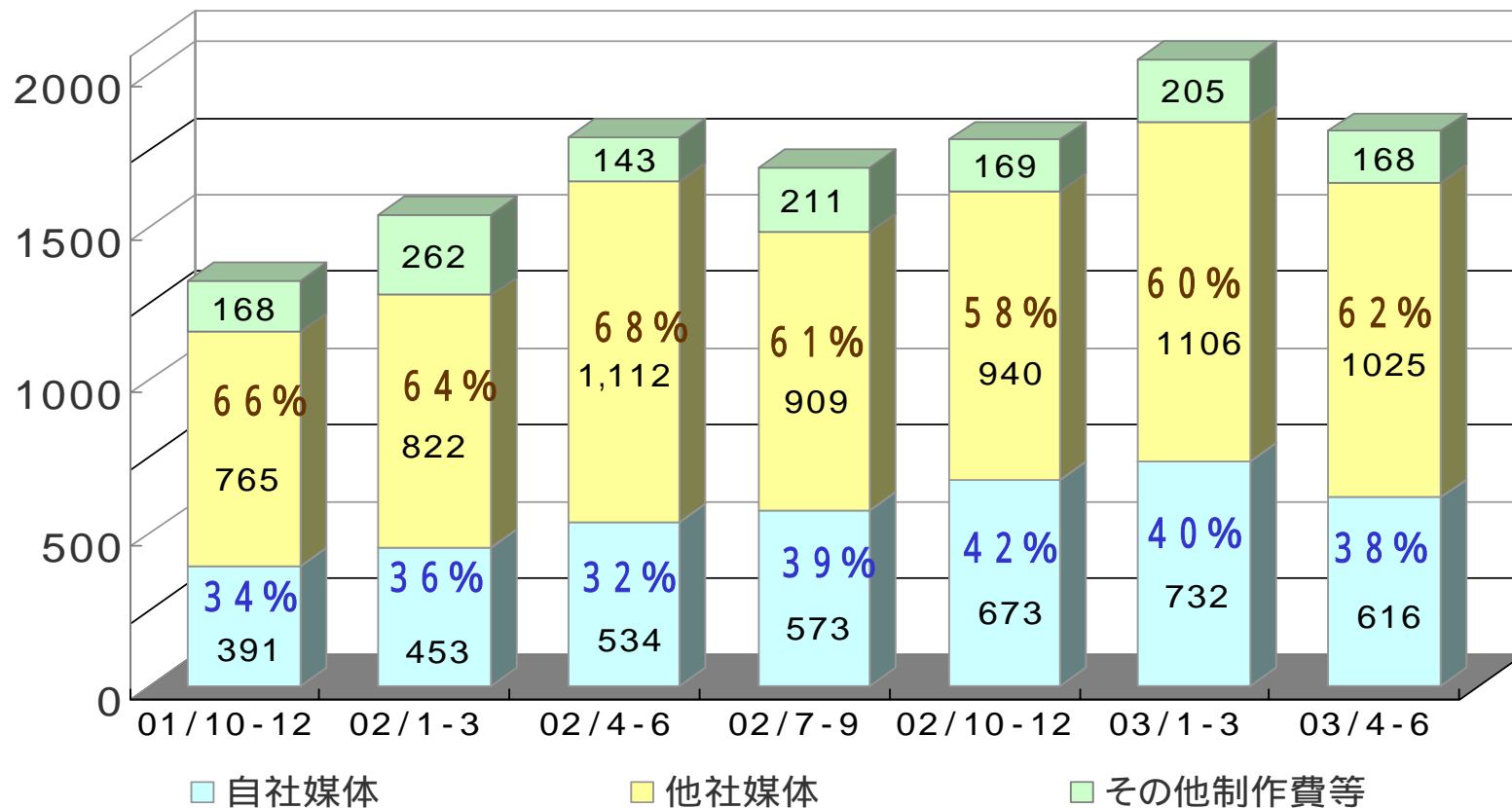
広告代理事業 月次受注

4月は受注高が減少したが、5月6月は回復基調

単位:百万円



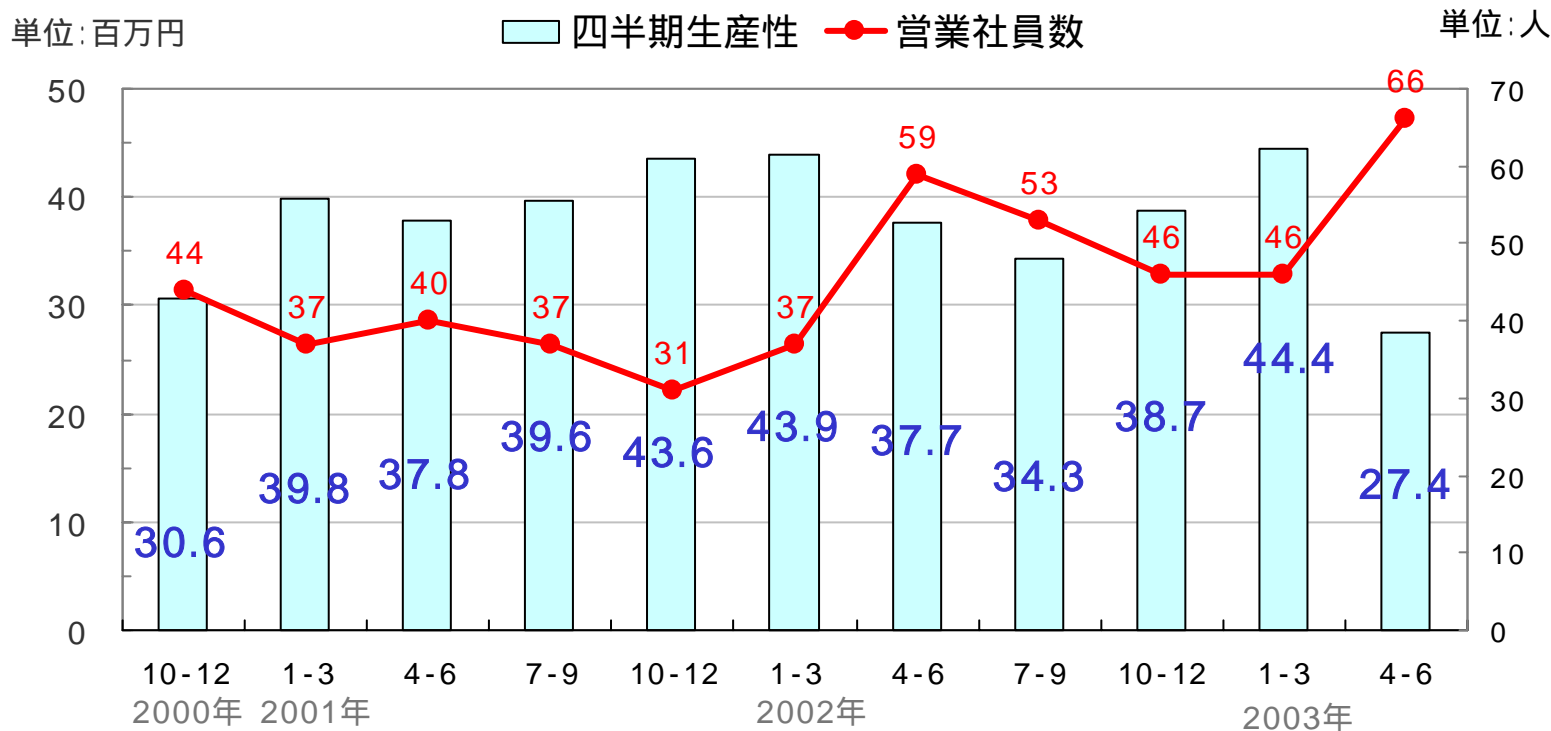
■ 自社媒体比率約40%で安定して推移



注1) 2002年9月期は インタラクティブカンパニーの売上高、2003年9月期以降は広告代理事業アカウント局の売上高(内部取引控除前)
 注2) パーセンテージはその他制作費を除いた売上を100%とした割合

営業一人当たりの四半期生産性

- 4 - 6月は、新入社員23名の配属により生産性が一時的に低下
- 7 - 9月以降、回復見込み



注1: 営業社員(インタラクティブカンパニー、大阪カンパニー所属)1人あたりの売上高

注2: 第5期第2四半期より、インタラクティブカンパニーに大阪カンパニーを加えて集計

注3: 第6期第1四半期より、アドバタイジングビジネスユニットに所属営業社員、1人あたりの売上高

広告代理事業 売上構成比



	03 / 1 - 3	03 / 4 - 6	増減	
他社メディア	YAHOO!	10.5%	14.1%	+3.6%
	MSN	9.7%	9.5%	-0.2%
	GMOメディア	7.9%	8.7%	+0.8%
	サイトリスティング3社	4.2%	5.9%	+1.7%
	DEMAIL	5.1%	5.1%	-
	楽天メディア	2.3%	3.3%	+1.0%
	その他他社媒体	20.4%	15.8%	-4.6%
自社メディア	シーエー・モバイル	17.9%	16.0%	-1.9%
	melma	7.0%	7.0%	-
	MailVision	3.5%	3.7%	+0.2%
	懸賞のつぼ	2.7%	2.7%	-
	ライフマイル	2.9%	2.3%	-0.6%
	その他自社媒体	5.9%	5.9%	-
媒体売上合計 (制作費等含まず)	100%	100%		

アドバタイジングBUのサイトリスティング広告売上高

単位(千円)	2002年 10月～12月	2003年 1月～3月	2003年 4月～6月
Google	38,276	56,232	60,107
Overture	448	11,511	36,798
Blooksmart	192	416	414
サイトリスティング合計	38,917	68,160	97,319

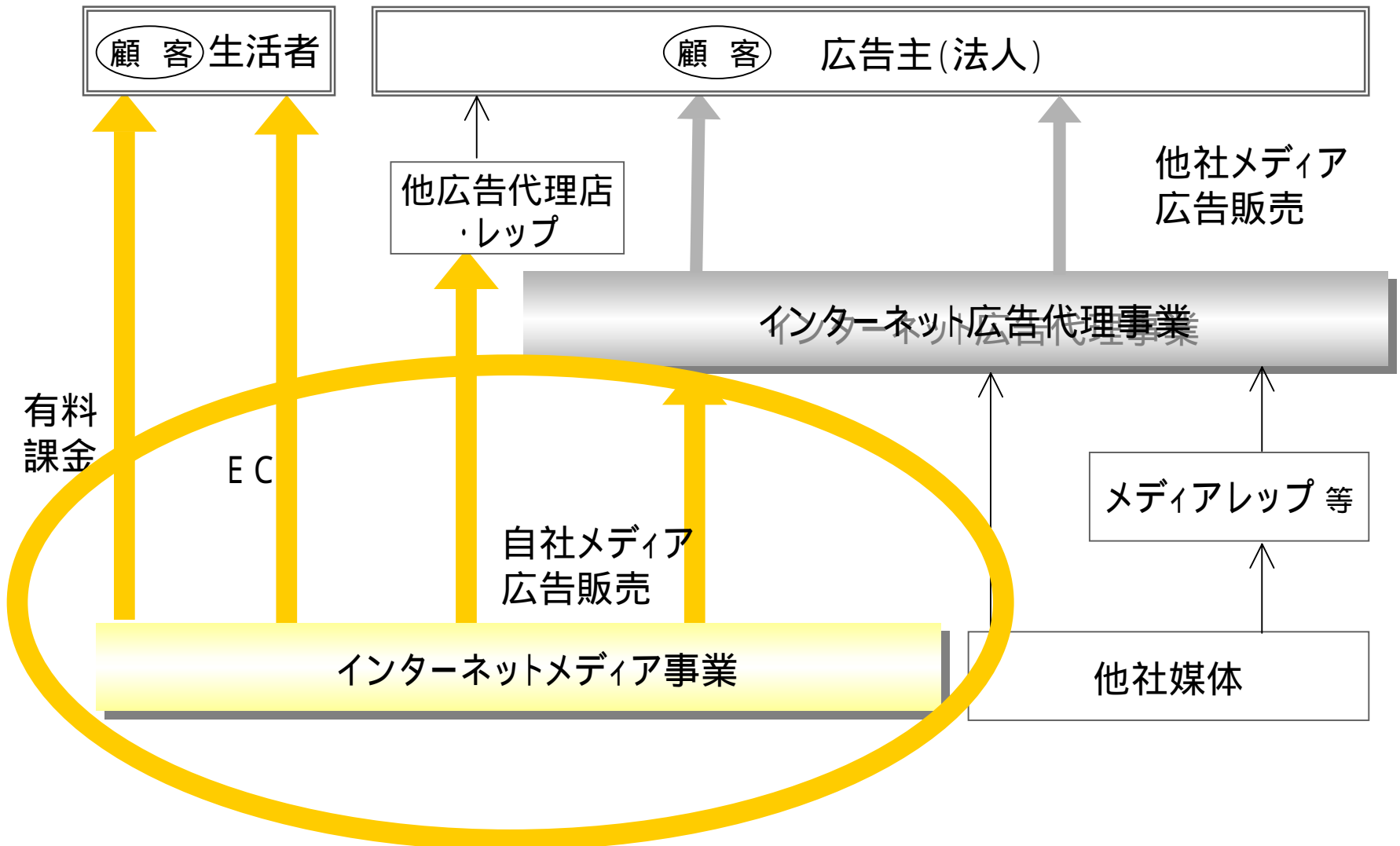


株式会社シーエーサーチ:サーチエンジンマーケティング専門会社
設立平成15年5月1日

6月の売上高は500万円、7月の売上高1000万円を見込む

メディア事業

メディア事業のポジション



メディア事業

ネット広告 約120億円

自社広告代理事業
約80億円

72億円

他社メディア
48億円

PC (WEB & Mail)

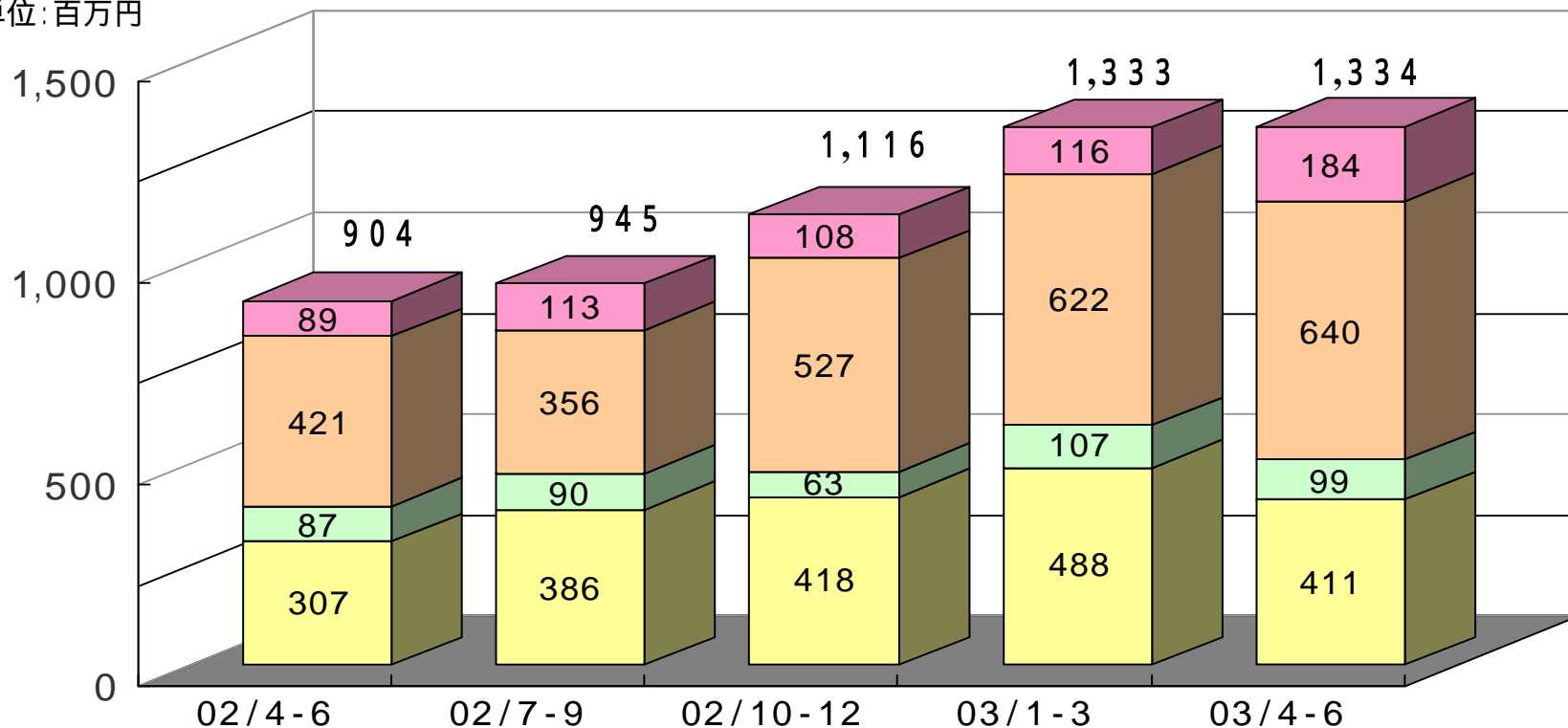


モバイル



広告関連売上高、当四半期は横ばい

単位:百万円

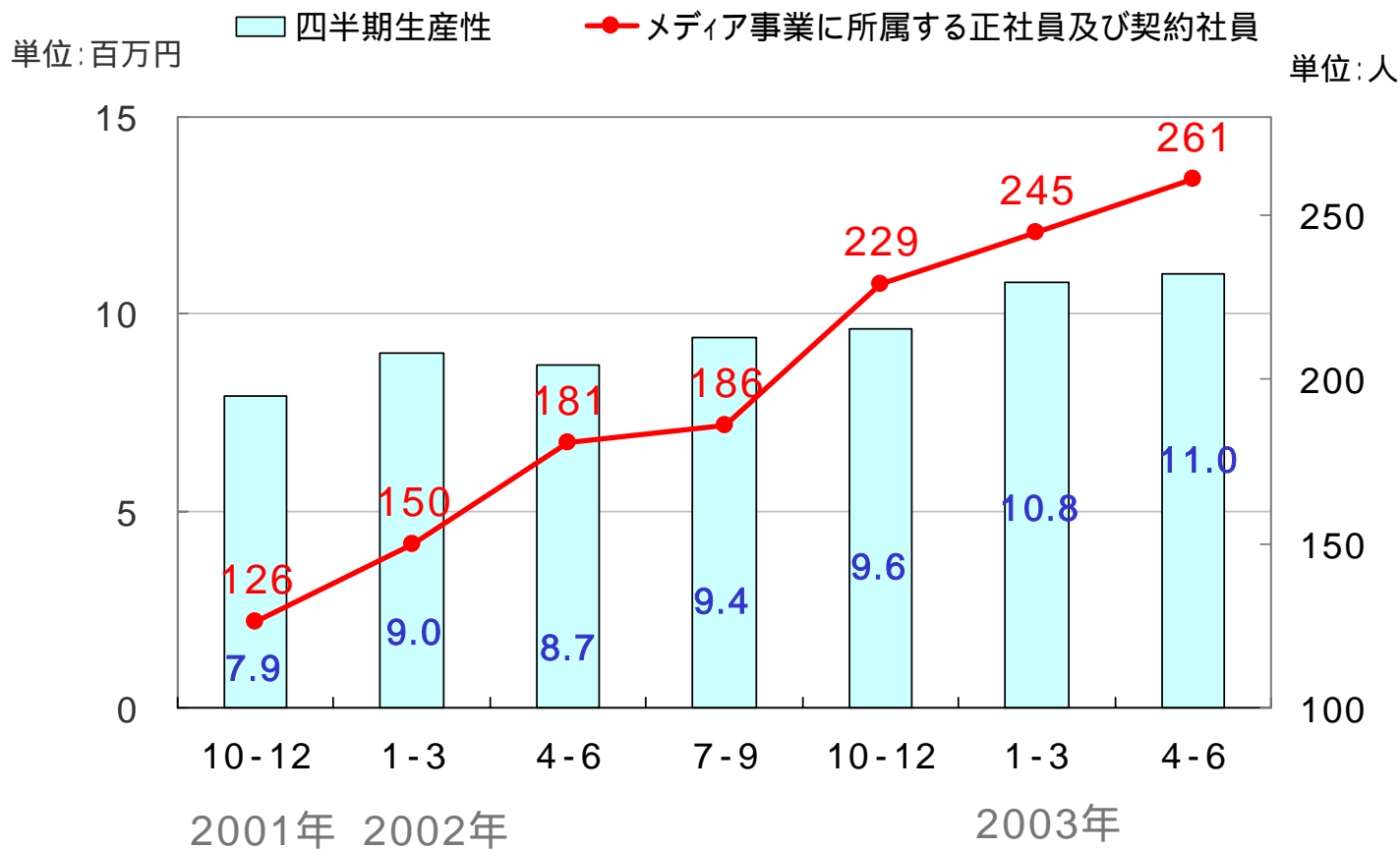


■ 広告P C (メール)
■ 広告モバイル

■ 広告P C (WEB)
■ その他(アフィリエイト等)

メディア事業の四半期生産性

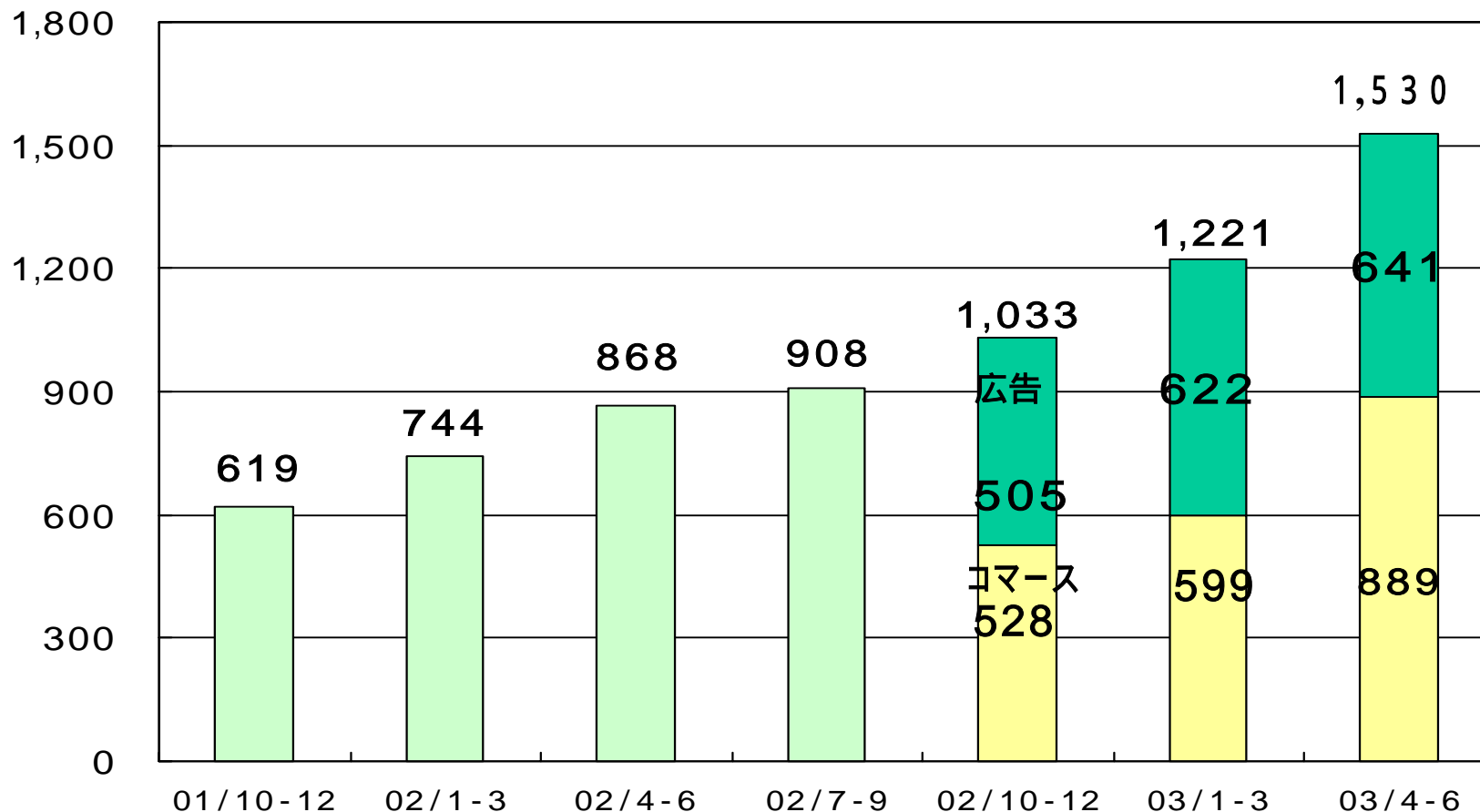
メディア事業に所属する社員、一人あたり生産性は約1000万円



メディア事業のモバイル関連売上高

- モバイル事業は、前期比25.3%増と順調に推移
モバイルコマースが全体の58.1%を占める

単位:百万円



メディア事業のコマース売上高

- コマース事業の売上高は、前期比20.0%増と順調に推移
モバイルコマースが全体の61.1%を占める

単位:百万円

